

## パーカルオロオクタン酸(PFOA) 調査結果

地点名	地点名	平成15年度		平成19年度		平成20年度		平成21年8月		平成21年12月		平成22年2月(今回)		
		試料採取日	濃度(μg/L)	試料採取日	濃度(μg/L)	試料採取日	濃度(μg/L)	試料採取日	濃度(μg/L)	試料採取日	濃度(μg/L)	試料採取日	濃度(μg/L)	
1	安威川流域下水道中央水みらいセンター放流水	—	—	—	—	—	—	—	—	H21.12.1	1.1	H22.2.3	0.52	
2	安威川流域下水道中央水みらいセンター放流前(宮鳥橋)	—	—	H19.11.28	0.016	—	—	—	—	H21.12.1	0.0093	H22.2.3	0.0079	
3	安威川	安威川流域下水道中央水みらいセンター放流後	H15.5.9	67	H19.11.13	1.4	H20.10.9	0.70	H21.8.5	7.5	H21.12.1	0.92	H22.2.3	0.50
					H19.11.28	0.56								
					H19.12.5	1.0								
4	新京阪橋	—	—	H19.7.25	0.60	H20.10.9	0.49	H21.8.5	3.3	H21.12.1	0.20	H22.2.3	0.10	
5	神崎川	新三國橋	H15.4.15	4.2	H19.11.8	0.31	H20.10.9	0.36	H21.8.5	1.0	H21.12.1	0.14	H22.2.3	0.12

注1) 平成19年度以降のデータは大阪府等による調査結果である。また、平成15年度については京都大学の研究グループが平成19年5月22日に新聞発表した調査結果である。

注2) 平成21年12月には神崎川の一津屋新橋でも調査を実施し、調査結果は0.014 μg/Lであった。